

建築物概要書（棟）

建築物の用途							
建築面積・高さ		m ² ・			m		
		届出部分			既存部分		
構造及び階数		(一部 地上	階/地下	造 造) 階	(一部 地上	階/地下	造 造) 階
屋外に設置する建築設備の種類							
附帯する広告物の規模 (基数・掲出面積)							
外部 仕 上 げ	第一立面	屋根	色彩（適合）		各 立 面 の 面 積 割 合	/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	
		外壁	色彩（適合）			/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	
	第二立面	屋根	色彩（適合）		各 立 面 の 面 積 割 合	/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	
		外壁	色彩（適合）			/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	
	第三立面	屋根	色彩（適合）		各 立 面 の 面 積 割 合	/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	
		外壁	色彩（適合）			/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	
	第四立面	屋根	色彩（適合）		各 立 面 の 面 積 割 合	/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	
		外壁	色彩（適合）			/	
			色彩（アクセント）			%	
			石材等の素地の色彩			/	

色彩については、マンセル値（色相・明度・彩度）を記入してください。

建築物が複数棟ある場合は、棟別に作成してください。

景観形成基準対応説明書【建築物・工作物】

行為の名称				
行為の場所				
項目	基準	主に配慮した内容	適・否	※審査欄
配置及び規模	幹線道路など、主要な眺望場所からの眺望を著しく阻害することのないような配置及び規模とするよう配慮する。		適・否	
意匠	良好な自然景観を有する地域においては、これと調和した意匠とするよう配慮する。		適・否	
	市街地にあつては、周辺のまちなみとの協調性を考慮した意匠とするよう配慮する。		適・否	
	附帯する広告物は、極力小さく、箇所数は少なくし、周辺景観との調和に配慮する。		適・否	
色彩	周辺景観と調和する色彩を用いるよう配慮する。		適・否	
	基調となる色彩は、マンセル値により次のとおりとする。 ・R、YR、Y系：彩度6.0以下 ・その他の色相：彩度4.0以下 ※ただし、次に該当するものについては、この限りではない。 ・石材、煉瓦等の素地の色 ・アクセント色として着色される部分（外壁の各方面の見附面積の10%以内とする）の色彩	□色彩に関する規準に適合 □アクセント色は各立面の10%以内	適・否	
外構	敷地内の道路に面する部分は緑化するなど、周辺景観との調和に配慮する。		適・否	
駐車場	駐車場は前面道路から見えない位置に設けるよう配慮する。見える位置に設ける場合は、緑化を行うなど、周辺景観との調和に配慮する。		適・否	
付帯設備等	空調室外機、給水塔、ゴミ置き場、倉庫など、屋外に設ける設備・施設は、前面道路から目立たない位置に設けるか、建築物本体と調和し目立たなくするよう配慮する。		適・否	

※審査欄は、記入しないでください。